

特定都市施設整備項目表（鉄軌道駅）

1 所在地	
2 名称	

整備項目	整備内容	措置	代替措置	※
1 改札口	(1) 改札口通路の有効幅 [90cm以上]	cm		
	(2) 視覚障害者誘導用ブロックの敷設	有 無		
	(3) 自動改札機の設置	有 無		
	進入の可否のわかりやすい表示	有 無		
2 乗降場(プラットフォームホーム)	(1) ア 水勾配 [1/100程度*] 床面 イ 濡れても滑りにくい仕上げ(*)	1/ 有 無		
	(2) ホーム縁端警告ブロック及び点状ブロック(警告用)の敷設(乗降場の縁端及び両端)(*)	有 無		
	(3) 乗降場の端部に、転落を防止するための柵等の設置	有 無		
	(4) ホームの先端のノンスリップタイルの濡れても滑りにくい仕上げ	有 無		
	(5) 乗降場と車両との隙間及び段差は、可能な限り小さくすること。	有 無		
	(6) 鉄道車両を自動的に一定の位置に停止させることができる乗降場におけるホームドア又はホームゲートの設置(*)	有 無		
	(7) (6)以外の乗降場における転落を防止するための設備	有 無		
	(8) 列車の接近を警告するための設備(*)	有 無		
	(9) 十分な明るさを確保した照明設備の設置	有 無		
	(10) 乗降場には、車椅子スペースに通ずる旅客用の乗降口の位置を表示(*)	有 無		

- この様式は、特定都市施設整備項目表（公共交通施設）の18 鉄軌道駅の項において、有に○を記入した場合に使用してください。
- 整備内容欄の〔 〕内は、整備基準の数値を示しています（* があるものは、整備基準にただし書があるので注意してください。）。
- 数字は、算用数字を用いてください。
- 措置欄の「有・無」のうち該当するものには○を、その他には数値又は措置の内容を記入してください。
- 整備基準によるものと同様以上の代替措置を講じている場合は、代替措置欄にその内容を記入してください。
- ※欄には、記入しないでください。